

平成30年度病床機能報告の結果について

令和元年度第1回徳島県 南部地域医療構想調整会議	資料1
令和元年10月7日	

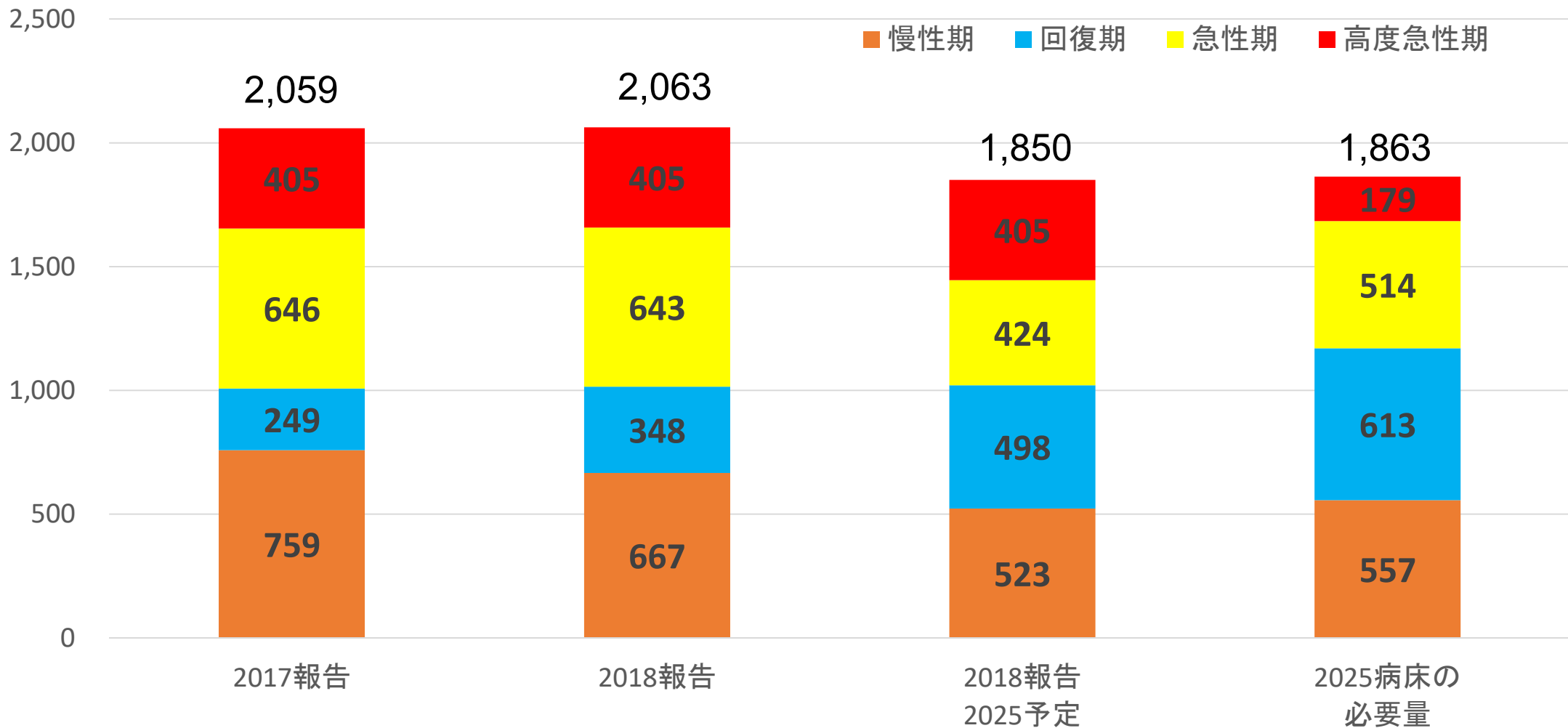
- 報告対象医療機関数 25機関（18病院・7診療所）
- 未報告医療機関数 0機関
- 報告率 100%

- 2018年の対象病床数は2,198床、休棟中の病棟は135床
- 2025年の予定では、介護保険施設等への転換が142床、廃止159床、病床減37床

- 2025年の予定病床数は2018年より213床減少する予定であり、その多くは介護保険施設等への転換142床による
- 2025年の病床の必要量と均衡しており、回復期の増加や慢性期の維持が重要となる

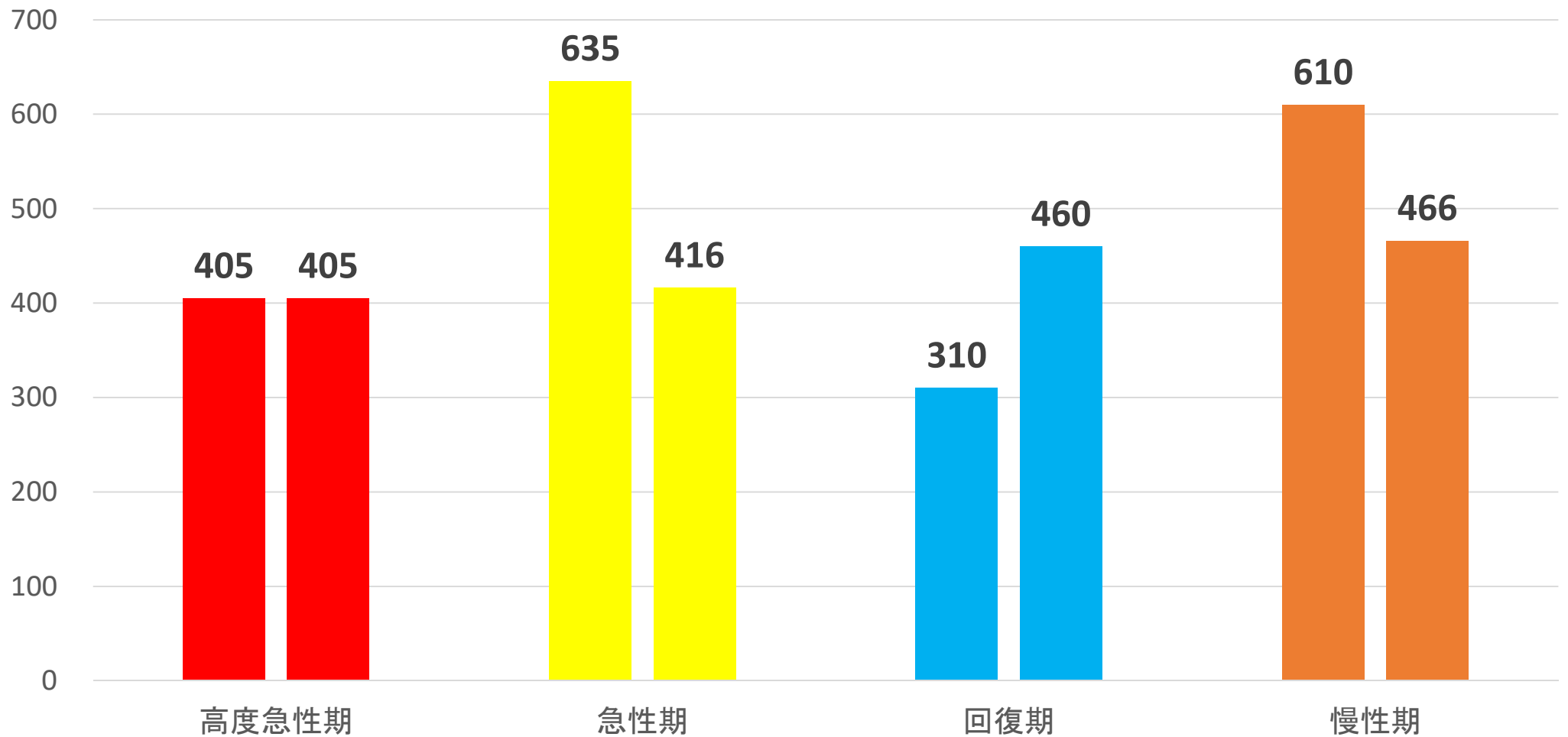
病床機能報告による病床数と病床の必要量との比較（南部）

- 2018年の医療機能別病床数は2,063床
- 2025年の予定病床数は1,850床で、病床の必要量と均衡している



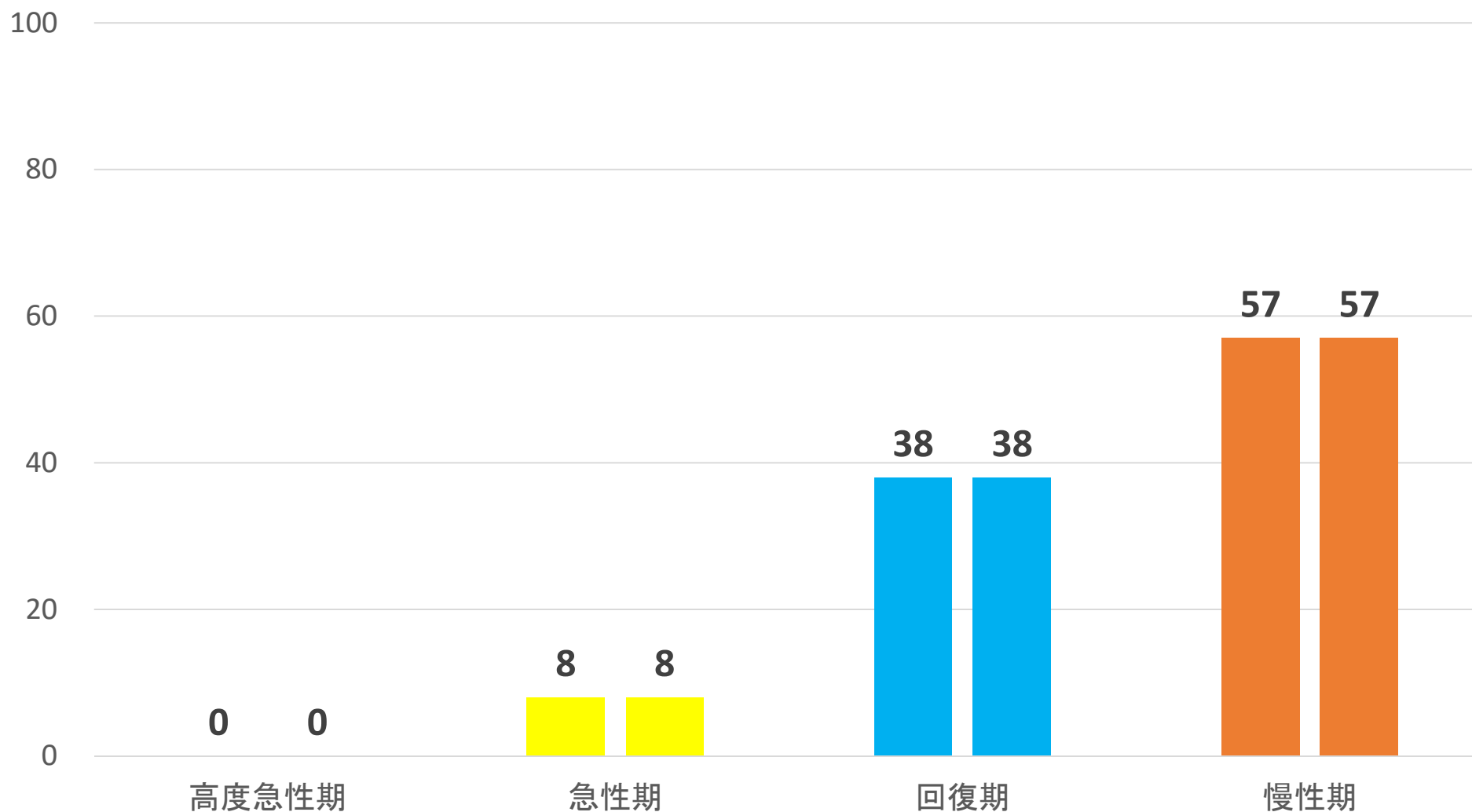
平成30年度病床機能報告結果（南部・病院）

- 2018年の医療機能別病床数は、病院全体で1,960床（休棟125床：外数）
- 2025年の予定病床数は、全体で1,747床と213床減少（廃止159床、介護転換142床）



平成30年度病床機能報告結果（南部・診療所）

- 2018年の医療機能別病床数は、診療所全体で103床（休棟10床：外数）
- 2025年の予定病床数は103床で変更なし



左：2018年，右：2025年予定